

校長先生より

大勢の人達に支えられていることに気づくスキー教室に

いよいよスキー教室が始まります。この行事は、2年生にとっての最大の行事であるとともに、これまで2年間行ってきた色々な取り組みの集大成という意味があります。その一つ一つ全てそうでしたが、このスキー教室も実行委員会の原案作りから始まり、クラス討議を経て目的や生活のきまりなどを決定してきました。また、各委員会や係活動も組織化され、仕事の分担などを決めてきました。まさに君達一人一人による“手作りのスキー教室”です。帰ってきた時、一人一人全員が「行って良かった！」と満足でき、しかも誇りに思える、そんな行事にして欲しいと心から願っています。

ここで、確かに自分達の手で作りに上げてきたスキー教室なのですが、よく考えてみると、色々な人に支えられているのです。学年の先生方は当然ですが、これまで君達の健康を気遣い、費用を用意してくれた保護者がいるから、君達はスキー教室に行けるのです。バスを動かしてくれる人がいるから現地まで行けるのだし、コロナ禍でも嫌がらずに受け入れてくれるホテルやスキー場、そしてインストラクターの方々がいるから安心して行くことができるのです。私たちを支えてくれているたくさんの方々の存在に気づき、感謝の心を持たなければ、必ず素晴らしいスキー教室になることでしょう。そして…

健康・安全第一で！

どんなに内容が素晴らしくても健康・安全が守れないと全てが台無しです。旅先で気が緩むことはよくあることです。スキー教室は、場所をスキー場に変えた学校の授業です。「飯沼中4つの合い言葉」を意識して生活してください。

それでは友情を深め、たくさん思い出を作り、白銀の世界への旅に行ってらっしゃい。

令和4年1月14日 春日部市立飯沼中学校長

実行委員長 あいさつ

2年1組 櫻井柚葉

皆さん、こんにちは。

スキー教室の実行委員長を務めさせていただくことになった櫻井です。私は、一度しかないスキー教室を、全員が「楽しかった」と思って終われる、最高の思い出になるような行事にしたいと思っています。

今年のスキー教室のスローガンは、

「笑え、楽しめ、僕らの青春～絆を深める snow festival～」です。

新型コロナウイルスの影響で、今まで多くの行事が中止・縮小されてきました。そんな中、約2年ぶりにできる久しぶりの宿泊行事です。もしかしら、スキー教室のあと、また色々な行事ができなくなってしまうかもしれません。

なので、感染症対策はしっかりとしつつ、悔いのないように青春を楽しみましょう。また、皆さんの中にはスキーが得意な人、苦手な人、色々な人がいると思います。ですが、得意な人も苦手な人もスキーを楽しみ、楽しんでいただけではなく、スキーを通して仲間との絆も深めてほしいです。

そして、スキー教室のために動いてくださっている先生方や各係の方々への感謝の気持ちも忘れずにしましょう。

感染症対策のためまだまだ制約はありますが、その中でスキー教室を成功させるには、皆さん一人一人の協力が必要です。せっかくスキー教室に行くなら、良い思い出にしないともったいないと思いませんか？

2学年全員で力を合わせ、このスキー教室を絶対に成功させましょう！！